

パソナアジア 香港に進出する日系企業の給与・福利厚生の変遷を発表

「2015/2016年 在香港日系企業における現地社員の昇給賞与・福利厚生に関する調査」

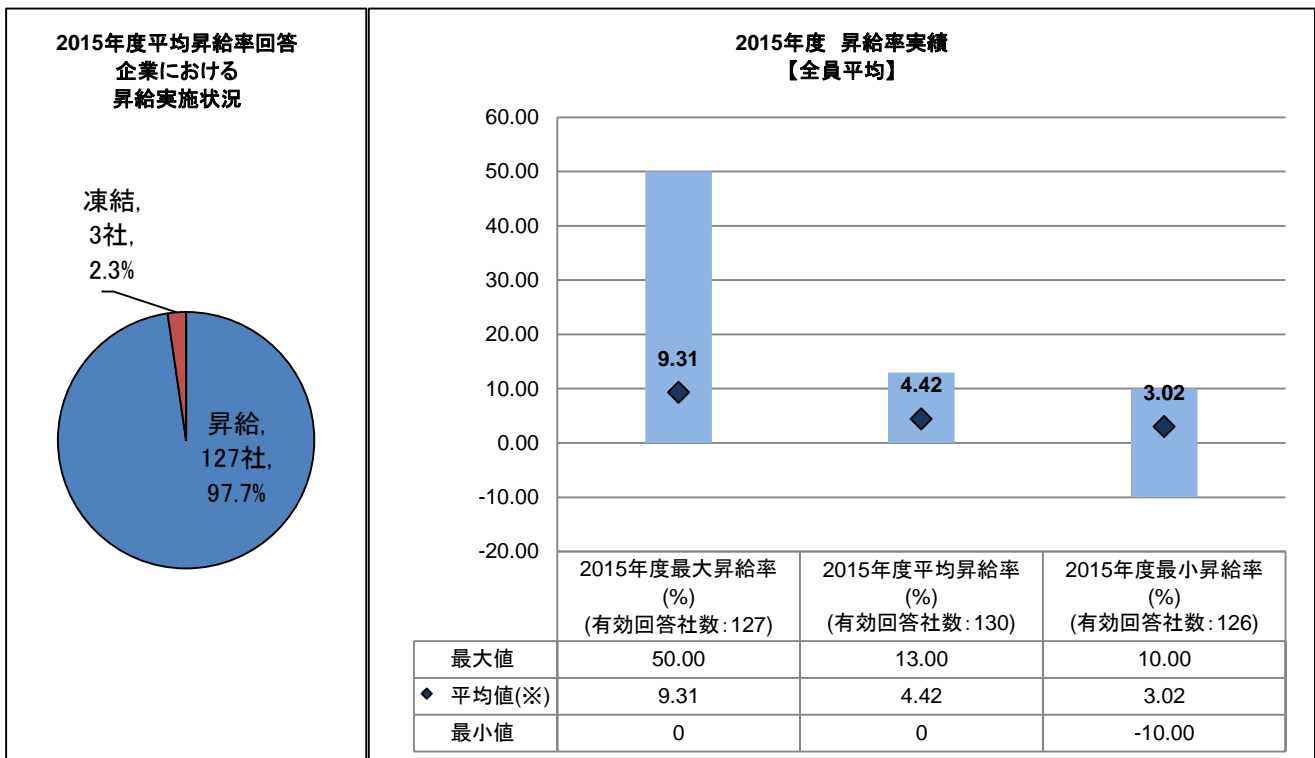
香港にてグローバル人材の紹介及び人事コンサルティングを行う Pasona Asia Co., Ltd. (パソナアジア、本社：香港、Managing Director 戸崎悦子) は、香港に進出している日系企業の現地従業員の給与賞与・福利厚生に関する動向をまとめた「2015/2016年 在香港日系企業における現地社員の昇給賞与・福利厚生に関する調査」の結果を発表いたします。

調査概要

調査期間	2015年10月19日～2015年12月20日
調査対象	在香港日系企業
調査方法	オンライン調査
有効回答企業数	151社

1. 昇給率 2015年度 昇給実績

2015年度については、97.7%の企業が昇給し、2.3%の企業が凍結したと回答した。また、「昇給した」と回答した企業127社の昇給率実績は、全業種・全員平均で4.42%であった。また、最小昇給率の幅は、-10.00%～10.00%、最大昇給率は、0%～50.00%の範囲内であった。



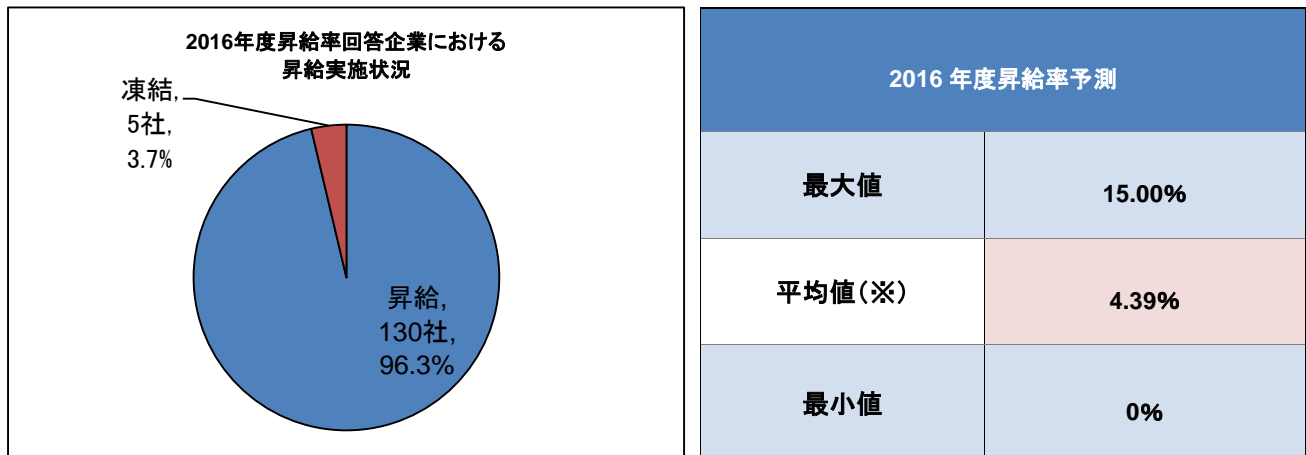
(※) 平均値については0.01%以上を有効回答としている。マイナス昇給・凍結(現状維持)は除く。

News Release

2016年3月17日
株式会社パソナグループ

2. 2016年度 昇給率予測

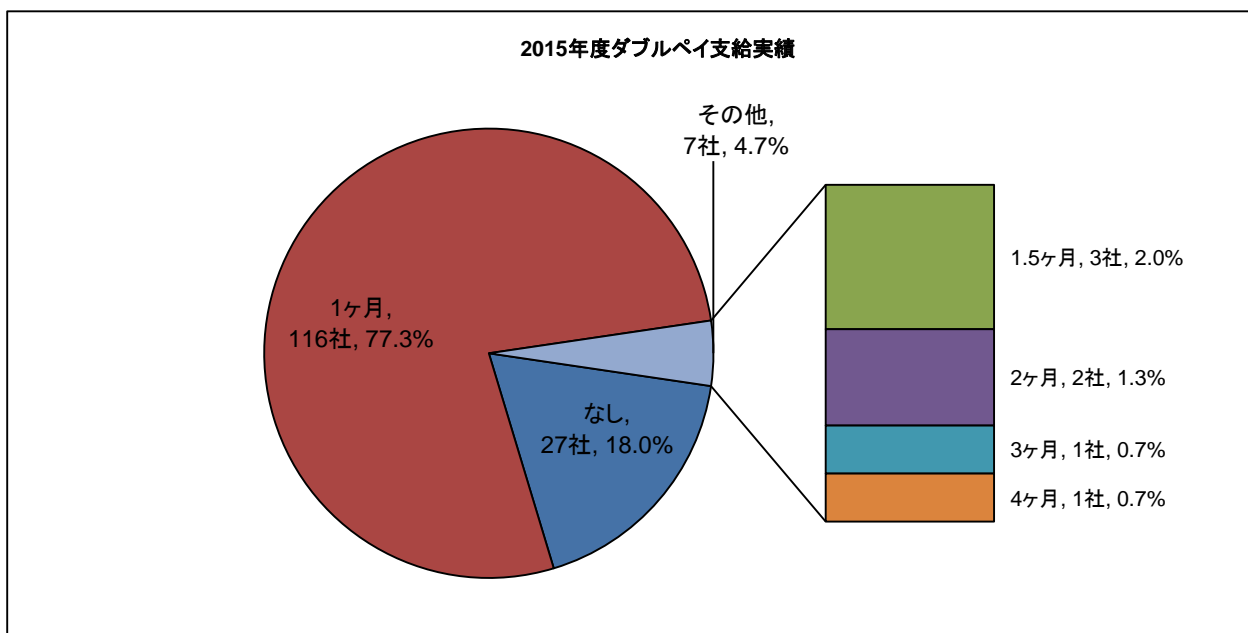
2016年度については、96.3%の企業が昇給、3.7%の企業が凍結を予定していると回答した。また、「昇給を予定している」と回答した企業130社の予定昇給率は、全業種・全員平均で4.39%であった。また、最小昇給率は、0%、最大昇給率は、15.00%であった。



3. ダブルペイ 2015年度 ダブルペイ支給実績

82.0% (123社) の企業がダブルペイを支給していると回答し、その内、支給企業の94.3% (116社) が1ヶ月分を支給している。

※ダブルペイ (または年末手当 (End of Year Payment)) とは、
契約で定められた年次手当で、正月/旧正月の前後に支給されることが多い。

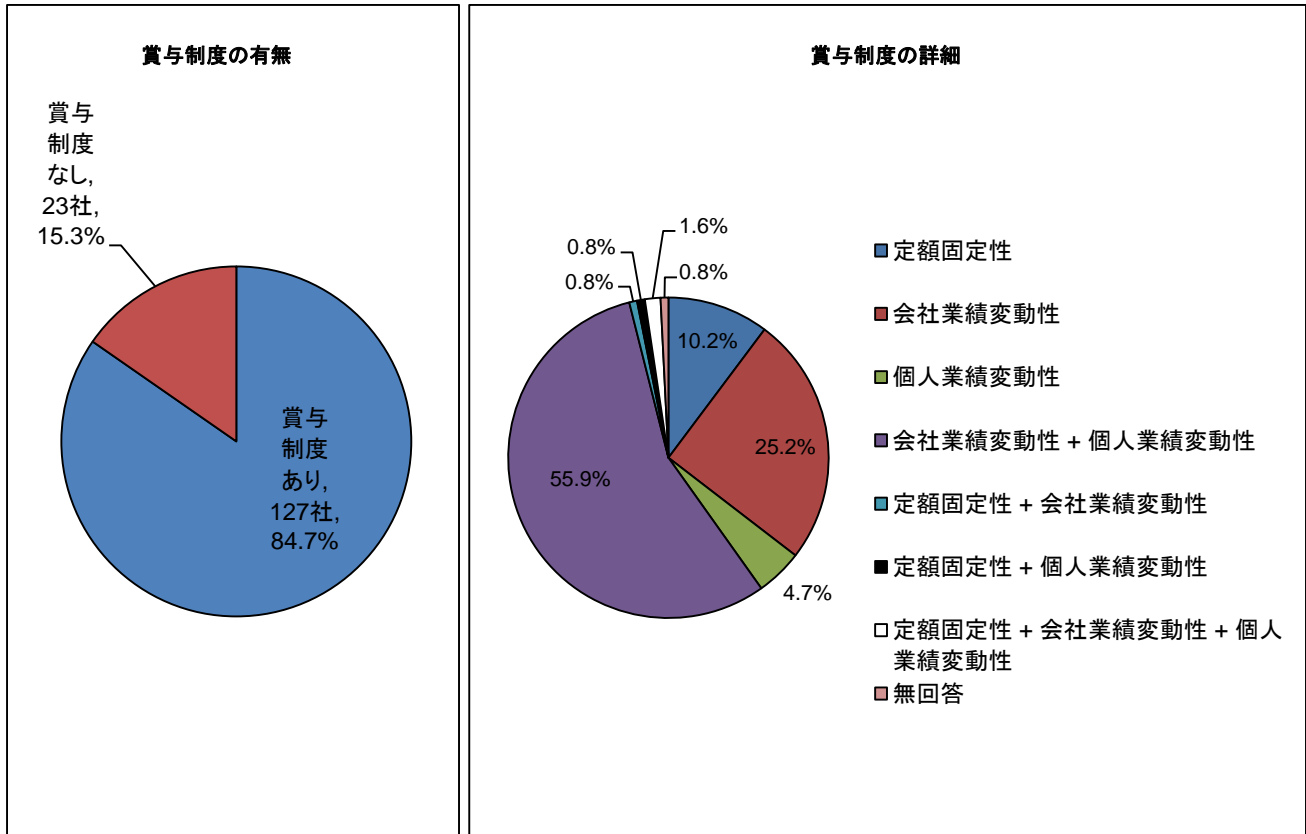


News Release

2016年3月17日
株式会社パソナグループ

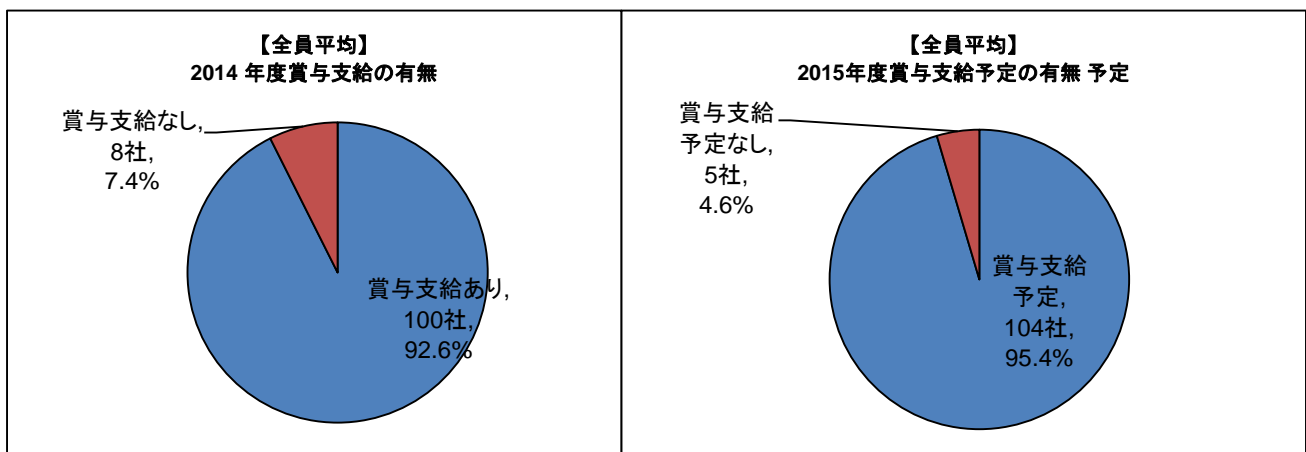
4. 賞与

84.7%の企業が、賞与制度があると回答し、その内過半数の企業が、会社業績変動性と個人業績変動性の組み合わせにて支給していると回答。



5. 2014年度賞与支給実績と2015年度賞与支給予測

2014年度賞与支給実績、並びに2015年度賞与支給予測ともに、有効回答企業の90%以上が賞与を支給した/支給する予定と回答。全員平均値は、ほぼ同水準で支給される旨が予測される。管理職レベルは、スタッフレベルと比較すると、平均値で0.24ヶ月程度上回り支給されることが予測される。



News Release

2016年3月17日
株式会社パソナグループ

【全員平均】		
	2014年度賞与支給実績	2015年度賞与支給予測
最大値	4.60ヶ月分	4.60ヶ月分
平均値(※)	1.54ヶ月分	1.50ヶ月分
最小値	0ヶ月分	0ヶ月分

▼報道関係者からのお問い合わせ

株式会社パソナグループ 広報室
担当 梅原

Tel : +81-3-6734-0215

Email : p.kohoshitsu@pasonagroup.co.jp